

# 2018年度第3四半期 決算ハイライト

2019年2月4日

# 損益サマリー

【連結】

## 連結P/L

(億円)		17年1Q-3Q	18年1Q-3Q	増減	
1	業務粗利益(信託勘定償却前)	29,284	28,292	▲ 991	
2	資金利益	14,337	14,500	163	
3	信託報酬+役員取引等利益	10,612	10,589	▲ 23	
4	特定取引利益+その他業務利益	4,335	3,203	▲ 1,131	
5	うち国債等債券関係損益	535	102	▲ 432	
6	営業費(▲)	19,713	19,881	168	
7	業務純益	9,571	8,410	▲ 1,160	
8	与信関係費用総額	▲ 341	673	1,014	
9	株式等関係損益	1,349	846	▲ 503	
10	株式等売却損益	1,362	969	▲ 392	
11	株式等償却	▲ 12	▲ 123	▲ 110	
12	持分法による投資損益	2,022	2,418	396	
13	その他の臨時損益	▲ 541	▲ 500	41	
14	経常利益	12,060	11,848	▲ 211	
15	特別損益	47	▲ 338	▲ 386	
16	法人税等合計	▲ 2,679	▲ 2,039	639	
17	親会社株主四半期純利益	8,634	8,722	88	
18	1株当たり利益(円)	64.86	66.68	1.81	
	(ご参考)	20年度目標			
19	ROE(MUFG定義)	7%~8%程度	8.82%	8.56%	▲0.25%
20	経費率	17年度実績 <sup>*1</sup> を下回る	67.3%	70.2%	2.9%

\*1 17年度経費率 68.0%

## 増減要因

### 業務粗利益

- 外貨預貸金収益の増加により資金利益が増加も、債券関係損益を中心に市場関連収益が減少し、業務粗利益は減少

### 営業費

- 営業費は、国内が減少した一方、海外での業容拡大や規制対応費用の増加により、小幅に増加

### 与信関係費用総額

- 673億円の戻入益を計上

### 親会社株主四半期純利益

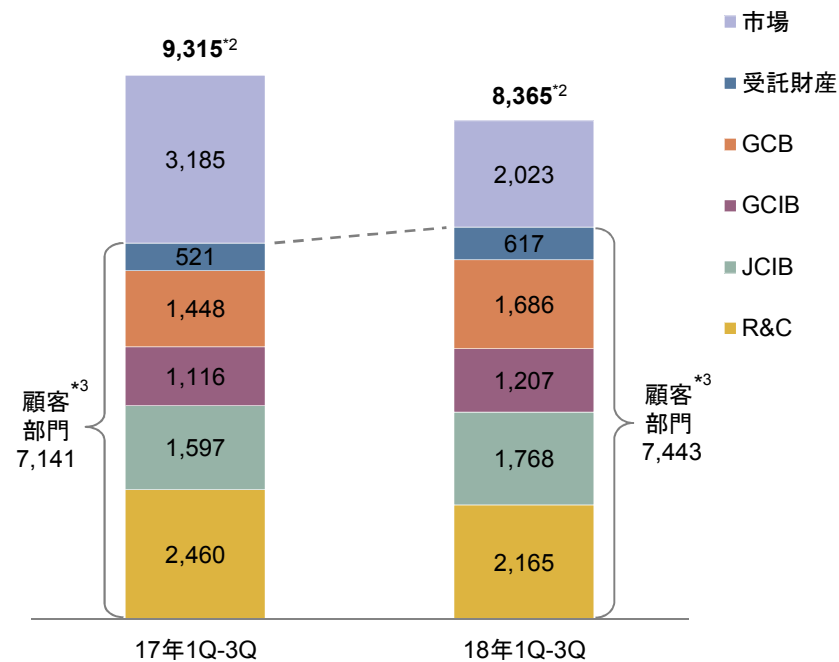
- モルガン・スタンレーの利益貢献の増加もあり、親会社株主四半期純利益は88億円増益

# 事業本部別業績概要

【連結】

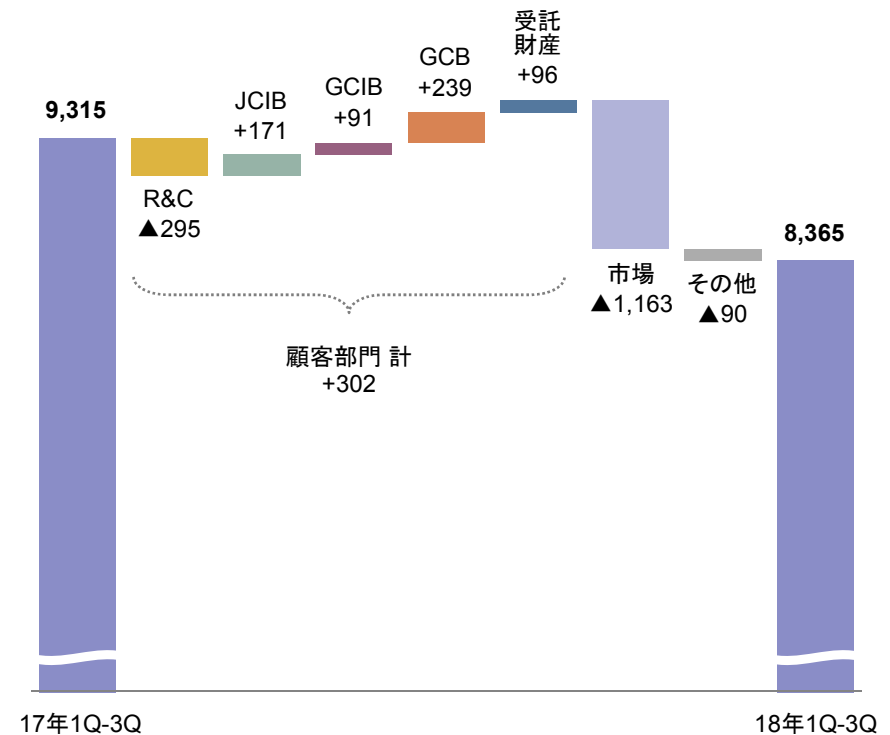
## 事業本部別営業純益\*1

(億円)



## 営業純益増減内訳

(億円)



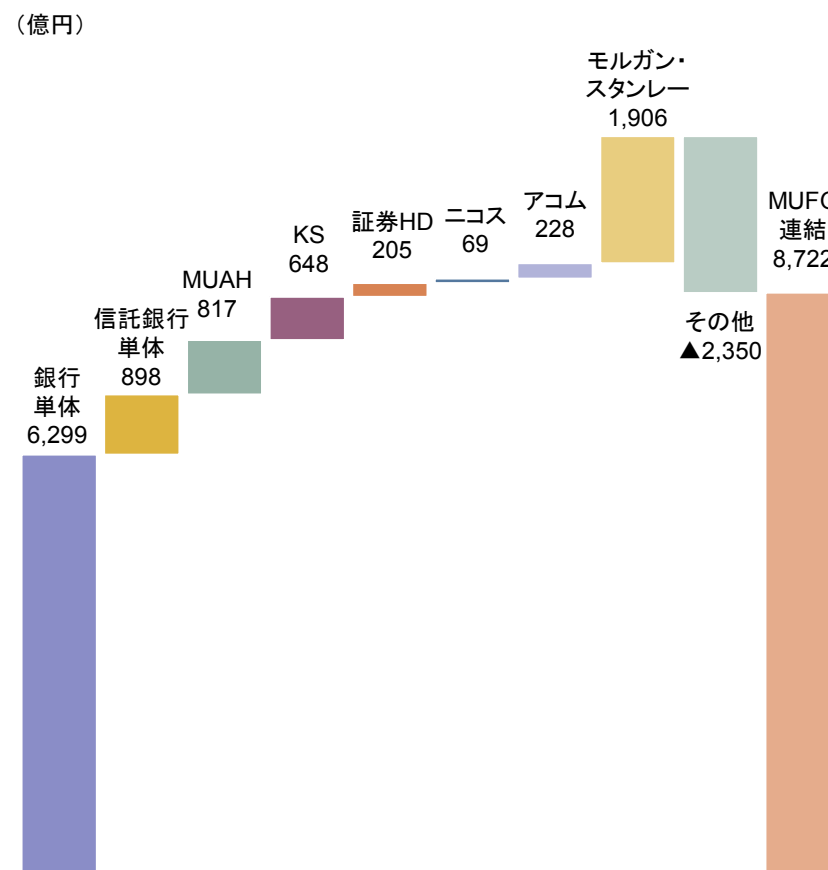
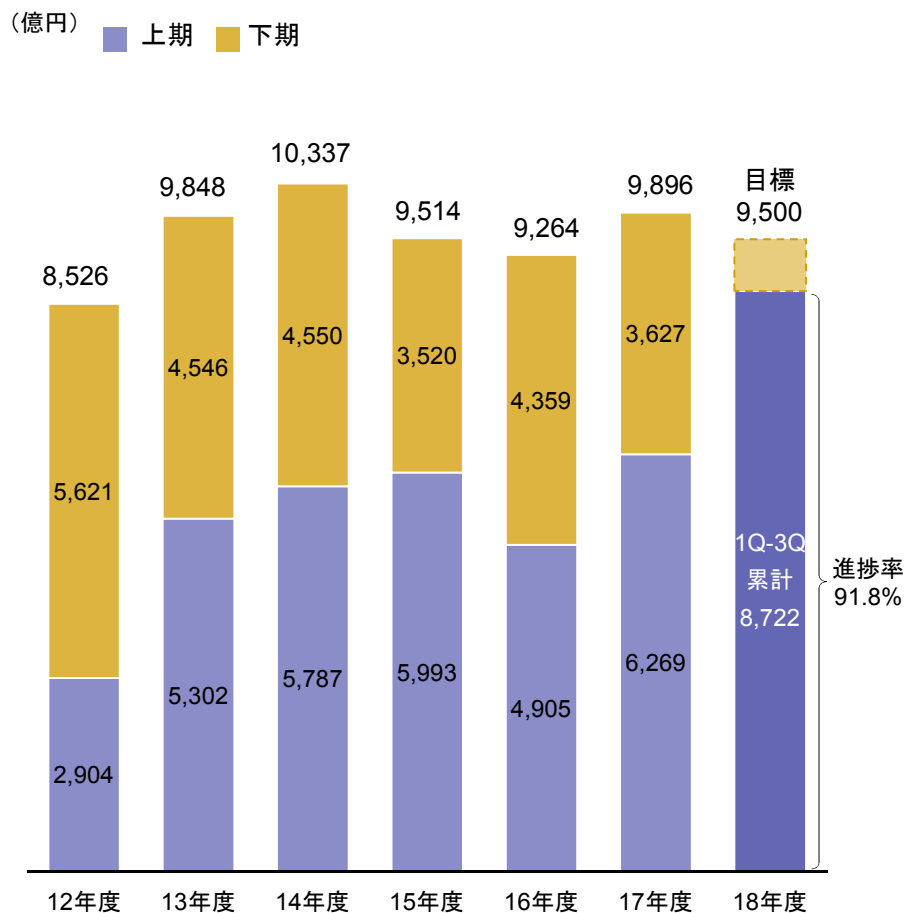
\*1 社内管理上の連結業務純益 \*2 本部・その他(17年1Q-3Q ▲1,011、18年1Q-3Q ▲1,101)を含む  
 \*3 営業純益合計(\*2)に顧客部門営業純益の占める割合は17年1Q-3Qで77%、18年1Q-3Qで89%。  
 海外対顧収益比率((GCIB+GCB)÷顧客部門営業純益)は17年1Q-3Qで36%、18年1Q-3Qで39%

# 親会社株主純利益の概要

【連結】

親会社株主純利益の推移

親会社株主四半期純利益内訳<sup>\*1</sup>



\*1 持分比率勘案後の実績

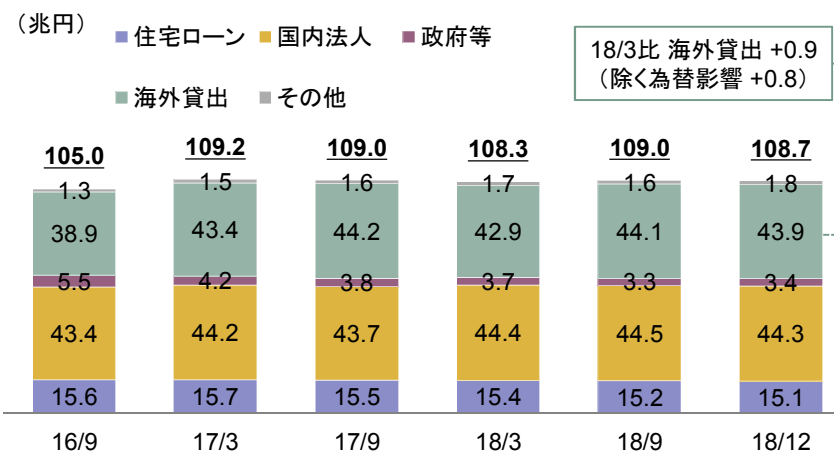
# B/Sサマリー

【連結】

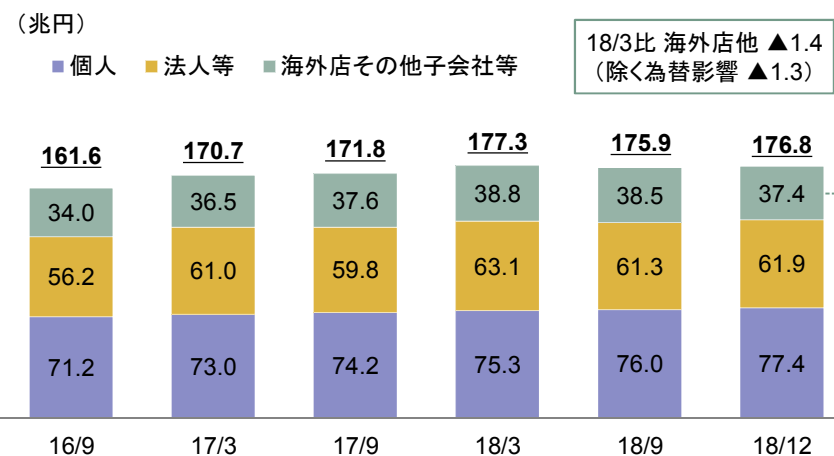
## 連結B/S

(億円)	18年12月末	18年3月末比
1 資産の部合計	3,071,948	2,574
2 貸出金(銀行勘定+信託勘定)	1,087,872	3,894
3 貸出金(銀行勘定)	1,084,027	3,117
4 うち住宅ローン <sup>*1</sup>	151,433	▲3,105
5 うち国内法人貸出 <sup>*1*2</sup>	443,524	▲1,055
6 うち海外貸出 <sup>*3</sup>	439,235	9,742
7 有価証券(銀行勘定)	585,475	▲7,186
8 うち国内株式	56,293	▲7,492
9 うち国債	212,356	▲23,157
10 うち外国債券	191,238	5,545
11 負債の部合計	2,900,945	4,521
12 預金	1,768,236	▲4,886
13 うち個人預金(国内店) <sup>*4</sup>	774,984	21,958
14 うち法人等預金 <sup>*4</sup>	619,178	▲12,168
15 うち海外店その他子会社等預金 <sup>*3</sup>	374,074	▲14,676
16 純資産の部合計	171,003	▲1,947
17 金融再生法開示債権 <sup>*1</sup>	6,378	▲2,878
18 開示債権比率 <sup>*1</sup>	0.61%	▲0.26%
19 その他有価証券評価損益	25,998	▲9,175

## 貸出金推移(末残)



## 預金推移(末残)

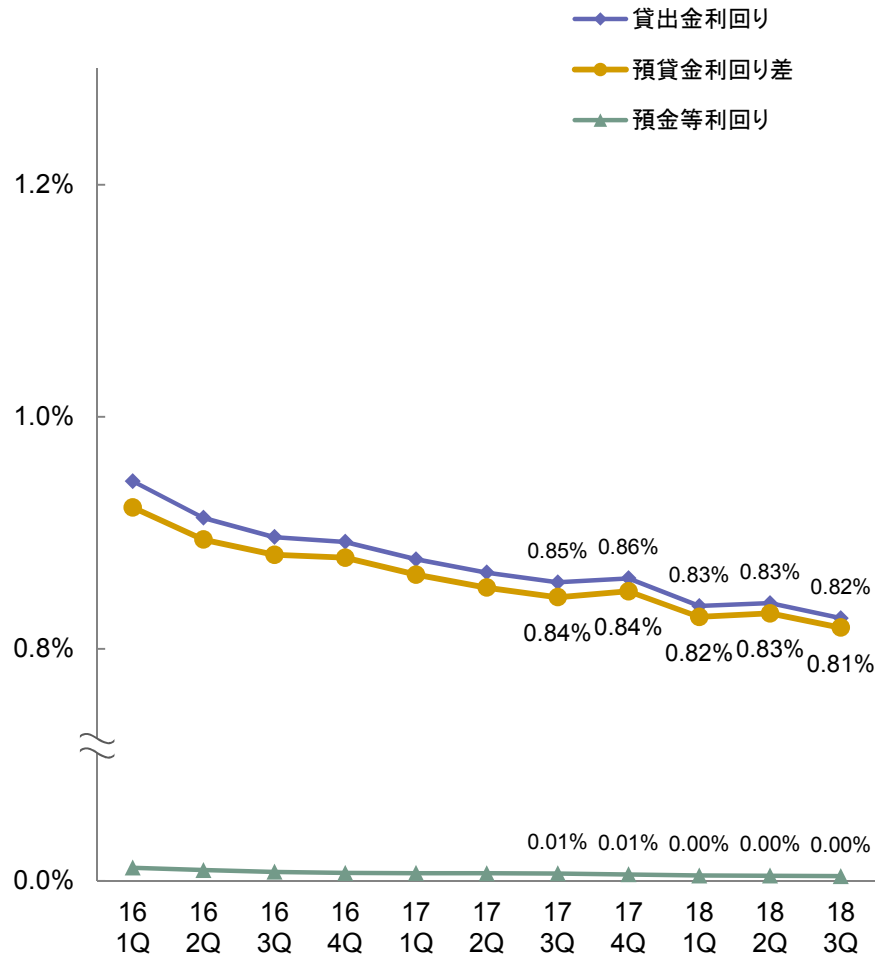


\*1 2行合算+信託勘定 \*2 政府等向け貸出除く、外貨建貸出を含む(除く為替影響:18年3月末比▲0.4兆円)  
\*3 海外支店+MUAH+KS+MUFGバンク(中国)+MUFGバンク(マレーシア)+MUFGバンク(ヨーロッパ) \*4 2行合算

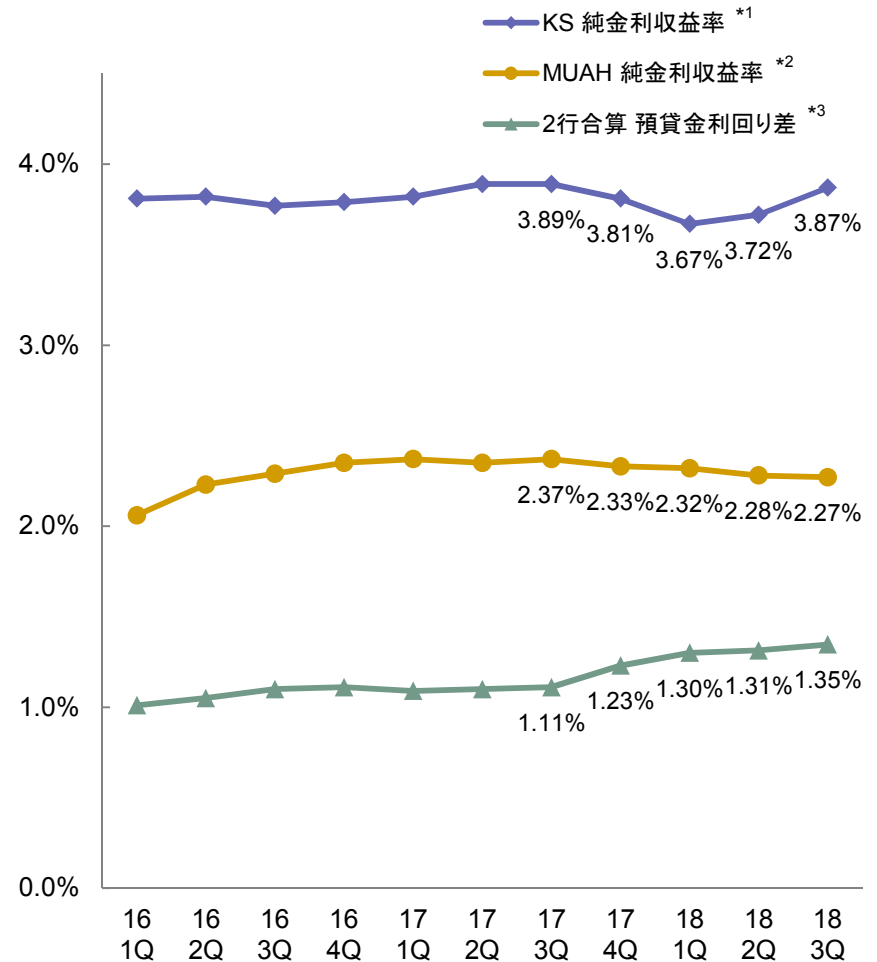
# 預貸金利回り等の推移

【2行合算、MUAH、KS】

国内預貸金利回りの推移(政府等向け貸出除き)



海外利回り等の推移



\*1 タイ会計基準に基づくKSの決算報告書における財務情報

\*2 米国会計基準に基づくMUAHのForm 10-K・Form 10-Qにおける財務情報

\*3 社内管理上の計数

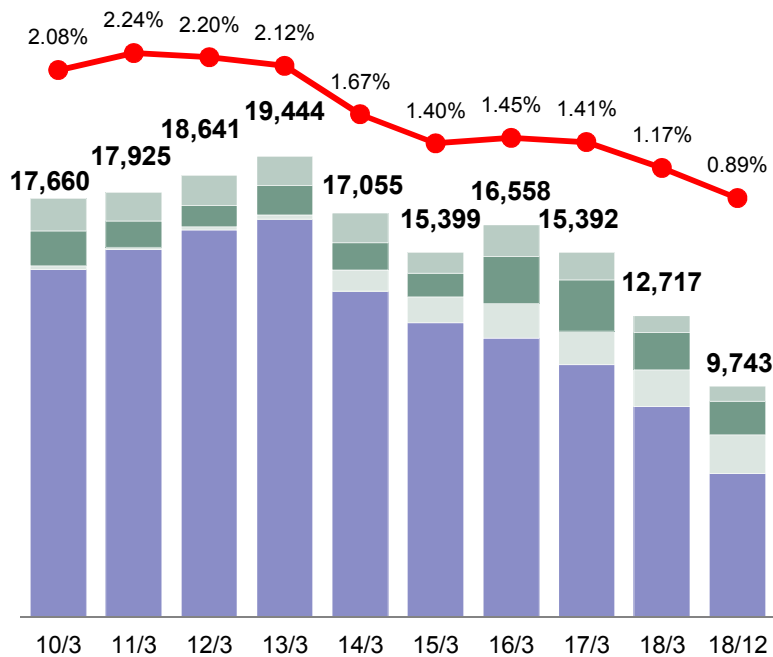
# 貸出資産の状況

【連結】

## リスク管理債権合計\*1

(億円)

● リスク管理債権比率<sup>\*3</sup>

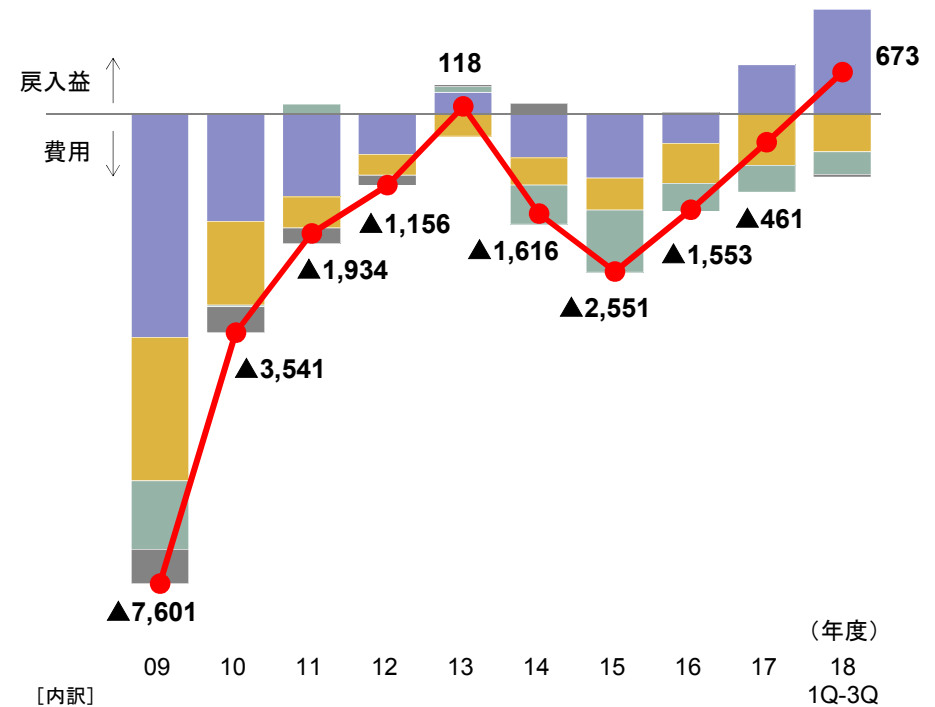


[内訳]

	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	18/12
EMEA <sup>*2</sup>	1,363	1,212	1,272	1,220	1,263	882	1,339	1,160	713	644
米州 <sup>*2</sup>	1,473	1,103	892	1,250	1,149	1,007	1,994	2,160	1,575	1,417
アジア	144	94	144	170	890	1,088	1,453	1,423	1,558	1,634
国内	14,679	15,515	16,332	16,803	13,752	12,420	11,771	10,647	8,870	6,046

## 与信関係費用総額

(億円)



[内訳]

	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18
2行合算	▲3,616	▲1,742	▲1,345	▲653	351	▲711	▲1,037	▲479	795	1,695
CF <sup>*4</sup>	▲2,322	▲1,350	▲501	▲337	▲357	▲441	▲516	▲645	▲836	▲610
海外 <sup>*5</sup>	▲1,106	▲27	161	▲8	92	▲632	▲1,008	▲450	▲427	▲368
その他 <sup>*6</sup>	▲557	▲421	▲249	▲156	32	169	10	21	8	▲42

(年度)

1Q-3Q

\*1 銀行法に基づくリスク管理債権、地域は債務者の所在地による区分 \*2 EMEA(欧州、中近東他)、米州の12/3期以前は、その他、アメリカとして開示した計数を表示  
 \*3 リスク管理債権合計÷貸出金残高(銀行勘定、末残) \*4 ニコスとアコム連結ベース合算 \*5 銀行および信託銀行の海外連結子会社の合算  
 \*6 その他子会社および連結調整等

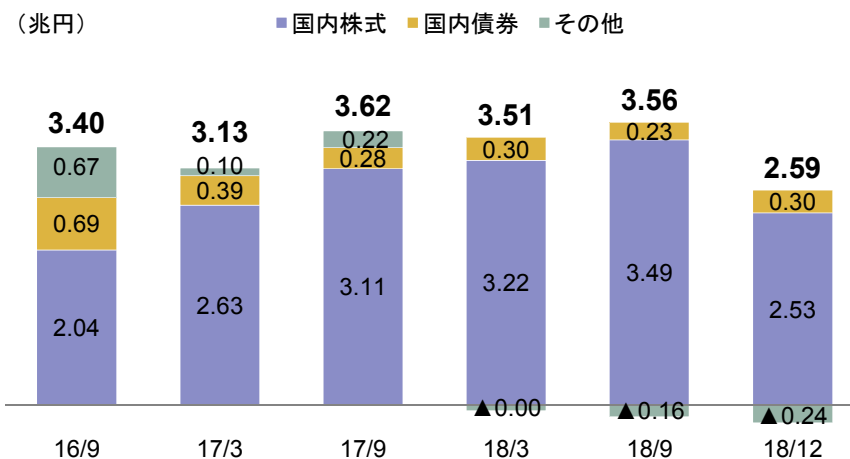
# 保有有価証券の状況

【連結・2行合算】

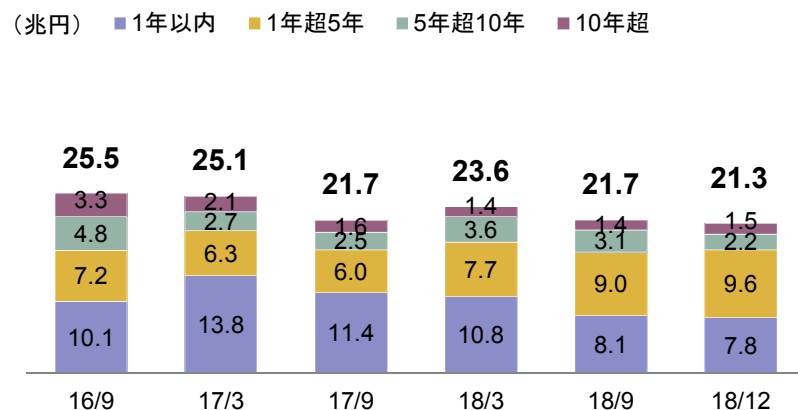
## その他有価証券(時価あり)の内訳

(億円)	18年12月末残高		評価損益	
		18/3末比		18/3末比
1 合計	543,821	▲10,152	25,998	▲9,175
2 国内株式	47,923	▲7,487	25,396	▲6,805
3 国内債券	254,180	▲15,625	3,018	▲36
4 うち国債	201,349	▲23,156	2,373	▲217
5 その他	241,717	12,961	▲2,415	▲2,332
6 うち外国株式	1,439	▲1,906	▲58	▲418
7 うち外国債券	178,341	3,857	▲1,592	▲201
8 その他	61,937	11,009	▲764	▲1,712

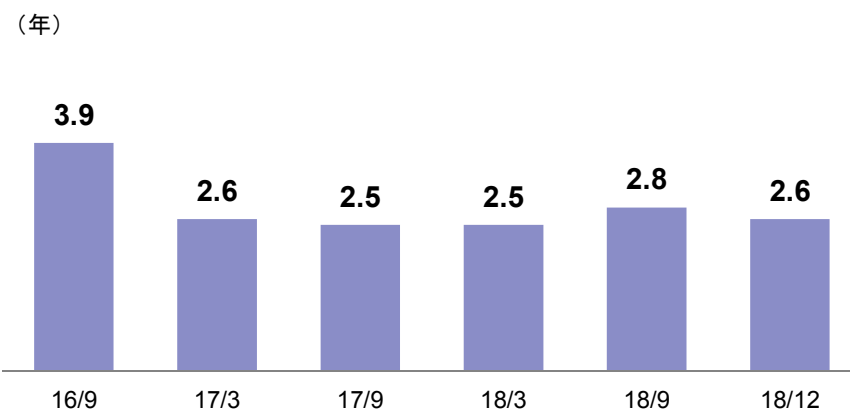
## その他有価証券評価損益の推移



## 国債の残存期間別残高(2行合算)\*1



## デュレーション(国債のみ・2行合算)\*2



\*1 その他有価証券および満期保有目的の国債 \*2 その他有価証券



本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。

かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述ないし前提(仮定)は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。

そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

## ＜本資料における計数・表記の定義＞

- ・ 親会社株主四半期純利益 : 親会社株主に帰属する四半期純利益
- ・ ROE(MUFG定義) : 
$$\frac{\text{親会社株主四半期純利益} \times 4 \div 3}{\{(\text{期首株主資本合計} + \text{期首為替換算調整勘定}) + (\text{期末株主資本合計} + \text{期末為替換算調整勘定})\} \div 2} \times 100$$
- ・ 与信関係費用総額 : 与信関係費用(信託勘定) + 一般貸倒引当金繰入額 + 与信関係費用(臨時損益) + 貸倒引当金戻入益 + 偶発損失引当金戻入益(与信関連) + 償却債権取立益
- ・ 連結 : 三菱UFJフィナンシャル・グループ(連結)
- ・ 2行合算 : 三菱UFJ銀行(単体)と三菱UFJ信託銀行(単体)の単純合算
- ・ R&C : 法人・リテール事業本部
- ・ JCIB : コーポレートバンキング事業本部
- ・ GCIB : グローバルCIB事業本部
- ・ GCB : グローバルコマーシャルバンキング事業本部
- ・ 受託財産 : 受託財産事業本部
- ・ 市場 : 市場事業本部
- ・ 銀行 : 三菱UFJ銀行
- ・ 信託銀行 : 三菱UFJ信託銀行
- ・ 証券HD : 三菱UFJ証券ホールディングス
- ・ ニコス : 三菱UFJニコス
- ・ MUAH : 米州MUFGホールディングスコーポレーション
- ・ KS : クルンシィ(アユタヤ銀行)